

キラリと光るダイセル製品のお得情報が満載！  
キラきら情報通信@ダイセル

## Chiral Application Search 薬局方収載（キラル分離）アプリケーションを 更新しました！

ダイセルでは「薬局方に収載された純度分析(キラル分離)のアプリケーション」を  
Chiral Application Searchに掲載しております。

### 【USP収載品】

Levocetirizine Dihydrochloride

Ezetimibe

### 【EP収載品】

Tadalafil

を追加しました！

化合物名を  
クリック！！



各国薬局方の（キラル分離）  
アプリケーションってどこで見れるの??

### 【各国薬局方の （キラル分離）アプリケーション閲覧方法】

①Chiral Application Search  
(こちらをクリック)の

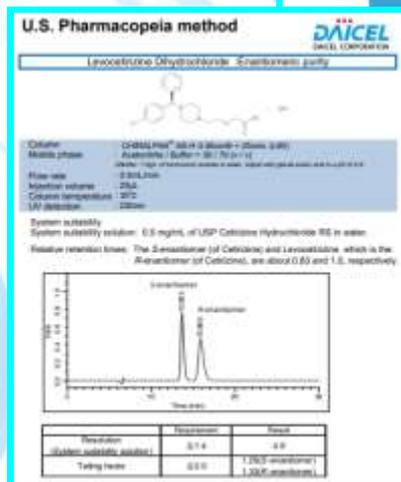
“List of API” をクリック

次頁へ続く↓↓



## ②USP/EP/JPでの(キラル分離)アプリケーションデータ

一覧の中から、該当の分離例のPDFをクリックし、クロマトグラムをご覧ください。



API	USP	JP	EP
Levofloxacilin Sulfate	Click	-	Click
Levofloxacin	Click	-	-
Levofloxacin Hydrochloride	Click	-	Click

・化合物名称/構造  
・薬局方に記載された条件での分析クロマトなどの情報を掲載しております。

## ダイセル社員が溺愛！ 私の好きなダイセルカラム

### 逆相系一番手 CHIRALCEL® OJ-R

企画開発室 TATSUSHIさん編



私は生まれも育ちも大学も関西ですが、大学の研究室に入るまで「ダイセル化学工業(当時)」という名前を知りませんでした。(私の両親も知らなかったぐらいなので、会社の知名度はその程度だったのですが)ダイセルの「キラルカラム」は、ありがたいことに当時から研究者の方々にはそこそこの名前を知られていたようでした。私も修士2年生の時には、**キラルカラムを取説も読まずに「ジクロロメタン」なんて使用禁止溶媒で使ったりしていました...**

ダイセル入社後は、そのバチが当たったのか、キラルカラムの開発部隊に配属されてしまいましたが、そこで私が初めて開発担当した製品が**5 $\mu$ m逆相系キラルカラムの一番手である「CHIRALCEL OJ-R(当時の名称)」**です。このカラムはなかなか個性の強いカラムで、これでしか分かれないう化合物があるというお話をいただくことも多いのですが、あれから26年、このカラムの血が濃く受け継がれている耐溶剤型カラム「CHIRALPAK IJ」がとうとう上市され、うれしい反面、私の時代も終わったな...と一抹の哀愁を感じている今日この頃です。

発行元: 株式会社ダイセル CPIカンパニー

〔東京〕 〒108-8230 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル

TEL: 03-6711-8222 FAX: 03-6711-8228

〔大阪〕 〒530-0011 大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪タワーB

TEL: 06-7639-7221 FAX: 06-7639-7228

ヘルプデスク フリーダイヤル: 0120-780-104

HP: <https://www.daicelchiral.com/>